

「教育目標：心豊かに自ら生き抜く、心身ともにたくましい生徒の育成」

平成27年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成27年7月10日(金)発行 第 15 号 発行責任者:高橋 弘悦

一気にギアチェンジ

学習スペースが有効に稼働しています

部活動で大活躍した3年生ですが、猪苗代での全会津大会を最後に、爽やかに引退しました。6月12日の授業研究会を境に、3年生の雰囲気さがらりと変わり、一気に受験勉強モードに変わってきています。

年度当初に「学習の場の設置」を実践事項

の一つとして掲げさせていただきましたが、学習の雰囲気を一気に高めようと、このタイミングで図書館にセパレーター、廊下にも学習スペースを設置しました。

漢字検定を目前に控えた9日には、3年生がこのスペースを利用して熱心に学習に取り組んでいました。利用した生徒からは「集中力が高まり、非常にいい」という感想ももらっています。

この学習スペースは夏休みにも解放します。図書室ではエアコンの利用も可能です。施設を十分に活用して、西山中学校のレベルが一層向上することを期待しています。



『子ども「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト』に選定されました

旅行計画作成15校発表

県のふるさと魅力発掘事業

県は2日、子どもの視点で県内各地を対象とした新しい旅行プランを作る「子ども『ふるさと福島』魅力発掘プロジェクト」に取り組み15校を発表した。

県内の魅力を子どもたちの目線で再発見してもらおう試みて、独自性のある旅行プランを作るとともに、地域への誇りや愛着心の醸成も目的。

参加校の子どもたちは22日、会津若松市で結団式を行う。旅行会社の専門家のアドバイスを受けながら地域を調査し、10月までに旅行プランを作成する。12月25日に開かれるプレゼン大会で、優秀賞に

選ばれた3プランは福島の魅力伝える情報発信などに活用される。

15校のうち、二本松市の安達太良小は「お祭りぎんまい、見どころまんざいどーんとまるごと二本松」をテーマに市内の旅行プランを作成する。

参加団体次の通り。

小学校 安達太良、熱海、慶徳、西会津、坂下東・相模部、県立蘆野分校、平分校、中学校 西山、南会津、勿来一・報道委員 会、高校 福島・土湯温泉魅力創造プロジェクト「好適環境水班」、福島工・社会部、小野、会津学風・美術部、浪江、湯本・家庭倶楽部

平成27年度の『子ども「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト』参加校が発表され、西山中学校が今年もめでたく選出されました。

今年度の応募校は、全部で26校、その中の15校の一つです。

今年度の西山中学校のテーマは、町が誇る世界的版画家「斎藤清」の作品を巡る旅です。斎藤清が描いた場所にたち、その魅力の秘密を探ってみたいと思っています。

もちろん、斎藤清が描いた場所ばかりでなく、斎藤清が生きていたら、作品のモチーフにしたであろう場所を、生徒自身の目で探ってみたいと思います。

文書でもお知らせしましたが、21日には、地域の方やNPOのご協力をいただいて、調査ツアーを実施します。よろしくご協力お願いいたします。

なお、22日には『子ども「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト』参加校が一堂に会した結団式が、会津若松市の県立博物館で行われます。参加について、よろしくご協力ください。

スティーブン帰国

昨年来日し、1年にわたって町のALTとして勤務したスティーブン・シルバート先生が、家庭の都合により今月いっばいで勤務を終え、帰国することになりました。

気さくな人柄で、日本語にも堪能…。あまりに日本語ができるので、英語で話しかけるのが恥ずかしくなるぐらいのALTとしては得がたい人材でしたが、今後の一層の活躍をお祈りしたいと思います。

本人も「1年はあまりにも短く、大変残念です。柳津町はとてもきれいな町で、人々にもあたたかく接していただきました。」と話していました。



落語を披露するスティーブン



本日は西山小中合同懇親会 兼 田澤先生懇親会が開催されます。また、明日11日は9:30より、田澤先生による講演会が開催されます。参加について、よろしくご協力いたします。